

第6次川島町総合振興計画策定のための 町民アンケート

アンケートご協力のお願い【所要時間：約15分】

町民の皆様には、日ごろから町政に対しましてご理解、ご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

今年度、町では、まちづくりの指針となる「第6次川島町総合振興計画」を策定しています。このため、新しい計画の策定にあたり町民の皆様のご意見やご要望を幅広くおうかがいし、これからのまちづくりの参考にさせていただきます。

今回、本町在住の18歳以上の方の中から2,000名の皆様に、本アンケートをお送りさせていただきました（一世帯で複数名の方にアンケートが届くこともあります）。アンケートに記入された内容につきましては、統計的な処理をした上で活用させていただくものであり、個人が特定されることはありません。

お忙しい中、誠に恐縮ではございますが、本アンケートの趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和2年（2020年）9月

川島町長 飯島 和夫

[記入上の注意]

1. あて名のご本人がお答えください。
2. アンケートはインターネットで回答いただけます。その場合には右のQRコードまたは<https://questant.jp/q/3FW050IC>にアクセスして回答ください。
3. インターネットでの回答ができない場合には、本調査票に記入の上、同封の返信用封筒（切手不要）にて郵送をお願いします。記入にあたっては、設問ごとに（1つに○）、（2つまで○）など、それぞれ指定されていますので、お間違えのないようご記入ください。
4. アンケートの回答期限を**10月8日（木）**としています。その日までに回答をお願いします。
5. 調査票についてのお問い合わせは、下記をお願いします。



川島町 政策推進課 政策・財政グループ
電話 049-299-1752（直通）
E-mail seisaku@town.kawajima.saitama.jp



川島町のマスコットキャラクター
かわみん・かわべえ

◆あなたご自身のことについて◆

問1 あなたご自身について項目ごとにあてはまる番号を選んでください。（それぞれ1つに○）

(1) 性別	1 男性	2 女性			
(2) 年齢 (9月1日現在)	1 18歳～19歳	2 20歳～24歳	3 25歳～29歳		
	4 30歳～34歳	5 35歳～39歳	6 40歳～44歳		
	7 45歳～49歳	8 50歳～54歳	9 55歳～59歳		
	10 60歳～64歳	11 65歳～69歳	12 70歳以上		
(3) 主な職業	1 農業	2 経営者、会社役員、自営業			
	3 会社員・団体職員（正規雇用）				
	4 派遣・契約社員、パート、アルバイト、非常勤、嘱託				
	5 公務員	6 学生			
	7 無職	8 1～7以外			
(4) 居住地区	1 中山（市街化区域）	2 中山（市街化調整区域）			
	3 伊草（市街化区域）	4 伊草（市街化調整区域）			
	5 三保谷	6 出丸			
	7 八ツ保	8 小見野			
(5) 居住歴	1 生まれてからずっと住んでいる				
	2 生まれは町内だが、一時的に転出したことがある				
	3 県内の他市町村から転入してきた				
	4 県外から転入してきた				
(6) 居住年数 (合計)	1 5年未満	2 5年以上10年未満			
	3 10年以上20年未満	4 20年以上			
(7) 結婚	1 結婚している（事実婚を含む）				
	2 結婚したが、死別・離別した（独身）				
	3 結婚していない（独身）				
(8) 最終学歴	1 中学校卒業	2 高校卒業	3 専門学校・短大卒業		
	4 大学・大学院卒業	5 その他			
(9) あなたの 昨年(令和元年) の年収	1 100万円未満	2 100万円台			
	3 200万円台	4 300万円台			
	5 400万円台	6 500万円台			
	7 600万円～900万円台	8 1,000万円以上			

◆川島町のことについて◆

問2 まち全体の印象についておたずねします。あなたにとって、川島町は住みよいまちですか。
(1つに○)

- 1 住みよい
- 2 どちらかといえば住みよい
- 3 ふつう (どちらともいえない)
- 4 どちらかといえば住みにくい
- 5 住みにくい

問2-1 問2で「1 住みよい」または「2 どちらかといえば住みよい」に○をつけた方のみお答えください。住みよい主な理由は何ですか。(主なもの3つまでに○)

- | | |
|-----------------------|--------------------|
| 1 人柄・土地柄がよい | 2 自然環境がよい |
| 3 歴史と伝統がある | 4 交通の利便性がよい |
| 5 働く場所がある | |
| 6 買い物など日常生活の利便性がよい | |
| 7 教育・文化・スポーツ施設が充実している | |
| 8 医療・福祉施設が充実している | |
| 9 道路や公園等の生活基盤が充実している | |
| 10 活気とにぎわいがある | 11 町の発展性がある |
| 12 子育てがしやすい | 13 まちが安全・安心で暮らしやすい |

問2-2 問2で「4 どちらかといえば住みにくい」または「5 住みにくい」に○をつけた方のみお答えください。住みにくい主な理由は何ですか。(主なもの3つまでに○)

- | | |
|------------------------|---------------|
| 1 人柄・土地柄がよくない | 2 自然環境がよくない |
| 3 歴史と伝統がない | 4 交通の利便性がよくない |
| 5 働く場所がない | |
| 6 買い物など日常生活の利便性がよくない | |
| 7 教育・文化・スポーツ施設が充実していない | |
| 8 医療・福祉施設が充実していない | |
| 9 道路や公園等の生活基盤が充実していない | |
| 10 活気とにぎわいがない | 11 町の発展性がない |
| 12 子育てがしにくい | |
| 13 まちが安全・安心でなく暮らしにくい | |

問3 町から携帯電話等に防災情報・防犯情報・その他イベント情報等が発信される「かわべえメール」、「LINE（ライン）」があります。あなたは知っていますか。

①「かわべえメール」について（1つに○）

1	使用している	2	知っているが使用していない	3	知らない
---	--------	---	---------------	---	------

②「LINE（ライン）」について（1つに○）

1	使用している	2	知っているが使用していない	3	知らない
---	--------	---	---------------	---	------

問4 あなたは日ごろから災害に備え、どのような準備を行っていますか。また、近年の災害をきっかけにして、新たに準備を始めたものがありますか。（あてはまるものすべてに○）

1	家族や親族との連絡方法を決めている
2	保存飲料水を備蓄している
3	食料品を備蓄している
4	非常用持ち出し袋を用意している
5	家財や家具を倒れにくくしたり、補強したりしている
6	避難場所や経路を確認している
7	地域の防災訓練に参加している
8	特に行っていない
9	その他（ ）

問5 あなたは、犯罪を防止するために、地域や行政がどのような取り組みをしたらよいと思いますか。（主なもの2つまでに○）

1	住民によるパトロールを行う
2	近所の人とのつながりや助け合いを深める
3	防犯活動団体の活動を活発にする （地域防犯推進委員、川島見守り隊、子ども110番の家など）
4	防犯灯や街路灯の数を増やす
5	特にない
6	わからない
7	その他（具体的に ）

問6 あなたは、川島町にこれからも住みつづけたいと思いますか。（1つに○）

- 1 ずっと住みつづけたい
- 2 どちらかといえば住みつづけたい
- 3 いずれは他の地域に転出したい
- 4 他の地域に転出したい

問6-1 問6で「3 いずれは他の地域に転出したい」または「4 他の地域に転出したい」に○をつけた方のみお答えください。その主な理由は何ですか。（主なもの2つまでに○）

- 1 仕事の都合、就職や進学、結婚のため
- 2 買い物などが不便なため
- 3 病院や福祉施設が近くにないため
- 4 交通が不便なため
- 5 周辺の観光などが少ないため
- 6 住み心地が良くないため
- 7 災害等に対する安全面で不安があるため
- 8 人間関係や地域のつきあいがわずらわしいため
- 9 上記以外（具体的に)

問7 川島町の各分野の取り組みについてどのように感じていますか。（項目ごとに1つに○）

	とても満足	ある程度満足	ふつう	やや不満	大いに不満
(1) 保健・医療・福祉					
1 健康づくり	1	2	3	4	5
2 地域の福祉ボランティア活動	1	2	3	4	5
3 バリアフリーのまちづくり	1	2	3	4	5
4 保育サービスや子育て支援の充実	1	2	3	4	5
5 子どもの遊び場や児童施設の整備	1	2	3	4	5
6 障がいのある方でも安心して生活できる環境の整備	1	2	3	4	5
7 高齢者でも安心して生活できる環境の整備	1	2	3	4	5
8 青少年が健やかに育つための取り組み	1	2	3	4	5
(2) 自然環境・生活環境					
9 地球温暖化対策	1	2	3	4	5
10 ごみ分別収集の取り組み	1	2	3	4	5
11 環境保全対策の推進	1	2	3	4	5
12 公園・緑地などの設置や整備	1	2	3	4	5
13 大きな河川の整備	1	2	3	4	5
14 用水路・排水路の整備	1	2	3	4	5
(3) 都市基盤・土地利用					
15 住宅地、商業地、工業地など適正な土地利用のバランス	1	2	3	4	5
16 水道水の供給状況	1	2	3	4	5
17 汚水処理の整備	1	2	3	4	5
18 生活道路、歩道など道路の整備	1	2	3	4	5
19 公共交通の充実	1	2	3	4	5
(4) 農業・商業・工業・観光					
20 農地の適正な保全	1	2	3	4	5
21 川島町の特産品の開発	1	2	3	4	5
22 川島インターチェンジを活かした商工業の振興	1	2	3	4	5
23 既存の商工業の振興	1	2	3	4	5

	とても満足	ある程度満足	ふつう	やや不満	大いに不満
24 観光客誘致の取り組み	1	2	3	4	5
25 企業誘致など、町の就労場所の確保	1	2	3	4	5
(5) 生涯学習・教育					
26 公民館など社会教育施設の整備	1	2	3	4	5
27 町（公民館）主催の教室・講座	1	2	3	4	5
28 町のスポーツ施設の整備	1	2	3	4	5
29 スポーツ振興への取り組み	1	2	3	4	5
30 町の文化活動の振興	1	2	3	4	5
31 国際交流活動の推進	1	2	3	4	5
(6) 自治・コミュニティ					
32 地域におけるコミュニティ活動	1	2	3	4	5
33 地域における防犯・防災体制	1	2	3	4	5
34 男女共同参画社会の実現に向けた女性参画	1	2	3	4	5
35 人権教育の推進	1	2	3	4	5
36 交通安全施設の整備	1	2	3	4	5
37 交通安全への取り組み	1	2	3	4	5
(7) 行財政運営					
38 まちづくりへの町民参加の促進	1	2	3	4	5
39 広報やホームページによる行政情報の提供	1	2	3	4	5
40 町民サービスの向上	1	2	3	4	5
41 周辺市町村との広域連携	1	2	3	4	5

問8 自然環境・生活環境の取り組みで、次のうち、重点的に進めていくべき施策は何だと思えますか。（主なもの2つまでに○）

- 1 生活排水による河川の水質汚濁の防止（抑制・対策等）
- 2 ゴミの減量やりサイクル、再資源化
- 3 身近な緑の保全
- 4 減少している身近な生き物の保護
- 5 地球温暖化対策
- 6 車の排気ガスによる大気汚染の防止
- 7 有害化学物質による人体への影響防止
- 8 省エネや新エネルギー（太陽光発電など）の利用
- 9 環境に関する学習

問9 都市基盤の取り組みで、次のうち、重点的に進めていくべき施策は何だと思えますか。（主なもの2つまでに○）

- 1 定住を促進する宅地分譲地の開発
- 2 空き家対策の推進
- 3 公園、緑地、水辺など、子どもや町民が憩う場の整備、充実
- 4 公共交通の充実
- 5 高度情報化社会（インターネットなど）への取り組み

問10 産業振興、雇用拡大の取り組みで、次のうち、重点的に進めていくべき施策は何だと思えますか。（主なもの2つまでに○）

- 1 農業の振興（農地の集約化、担い手の育成、生産基盤の整備等）
- 2 商業の振興（商店の魅力づくり、地産地消の取り組み）
- 3 既存企業の活性化、新たな企業の誘致
- 4 新しい産業（起業、ベンチャー企業（※））への支援
- 5 観光の活性化（観光資源の開発、外国人の誘客、外国語表示など）
- 6 地域特産品の開発・PR
- 7 就労機会、雇用拡大
- 8 誰もが働きやすい就労環境の向上（女性、高齢者、障がい者などを含む）
- 9 現状のままでよい

※ベンチャー企業
新技術や新しい形態のサービスを展開する中小企業のこと。

問11 町の農業を振興するために、どのような農業経営を進めるべきだと思いますか。

(主なもの2つまでに○)

1	摘み取りを楽しむ観光農園をつくる
2	いちごなどの施設園芸を奨励する
3	町の特産品をつくる
4	自ら農作業に親しむ市民農園、体験型農業を推進する
5	地産地消を目指した農業を推進する
6	一区画の田んぼや畑の面積を大きくして利用しやすいように整備する
7	農業公社(※1)、農業法人(※2)の設立
8	わからない
9	その他(具体的に)

※1 農業公社：都道府県や市町村が、地域農業の発展と農業者の福利増進を目的として運営する公共企業体。農地や農業用施設用地の売買・貸借、農業従事者の確保・育成、青年農業者への助成金交付や資金供給などの業務を行うもの。
※2 農業法人：農業を営むことを目的とする法人のこと。

問12 あなたは、新たに農業に就いてみたいという考えはありますか。(1つに○)

1	現在の仕事をやめたら農業をやりたい
2	農地があれば農業をやりたい
3	今すぐにでも農業をやりたい
4	すでに農業をやっている
5	やりたくない、わからない

問12-1 問12で「1～3」に○をつけた方のみお答えください。

① やってみたい農業は何ですか。(主なもの2つまでに○)

1	米作	2	麦作
3	施設園芸(果物・野菜など)	4	酪農・畜産
5	花き	6	市民農園
7	観光農園	8	その他()

② やってみたい農業に必要なことは何ですか。(主なもの2つまでに○)

1	資金援助	2	営農相談
3	土地相談	4	実習場所
5	組合組織	6	その他()

問13 町の学校教育で、次のうち、重点的に進めていくべきものは何だと思いますか。

(主なもの2つまで○)

- | | |
|----|---------------------------------|
| 1 | 学習の基本となる基礎学力の定着 |
| 2 | 国際社会で生き抜く能力の育成 |
| 3 | 社会性や郷土への愛着を育くむ道德教育、体験学習・地域学習の充実 |
| 4 | 情報教育の充実 |
| 5 | 環境教育の充実 |
| 6 | 児童生徒の体力向上 |
| 7 | 食育や部活動などを通じた、心身の健康づくり |
| 8 | 障がいなどのある児童生徒への特別支援教育 |
| 9 | 学校に適應できない児童生徒への支援 |
| 10 | 学校規模適正化の推進 |

問14 あなたは、日常どのような手段で外出（移動）しますか。（主なもの2つまでに○）

- | | | | |
|---|-----------------------------|---|------|
| 1 | 自分で自動車等を運転（自動二輪、原動機付自転車を含む） | | |
| 2 | 家族などによる送迎 | 3 | 徒歩 |
| 4 | 自転車 | 5 | 東武バス |
| 6 | タクシー | | |

問15 町では、事前に登録することにより、自宅などから町内の行きたい場所や指定の町外病院に行くことができ、交通弱者の日中の移動を支援する交通サービスである、かわみんタクシーを平成29年1月より本格運行しています。あなたは、そのサービスを知っていますか。（1つに○）

- | | | | | | |
|---|--------|---|---------------|---|------|
| 1 | 使用している | 2 | 知っているが使用していない | 3 | 知らない |
|---|--------|---|---------------|---|------|

問16 町では、かわみんタクシーの本格運行を開始し、東武バス「川島町役場」線の運行も開始されました。今後、町の公共交通等のさらなる充実のために必要なのは、どのような取り組みだと思いますか。（主なもの2つまで○）

- | | | | |
|---|--------------------|---|-------------|
| 1 | 東武バスの運賃補助 | 2 | 東武バスの本数を増やす |
| 3 | かわみんタクシーの予約システムの導入 | | |
| 4 | かわみんタクシーの町外目的地の拡充 | | |
| 5 | かわじま安心お助け隊の拡充 | 6 | 公共交通は利用しない |

問17 あなたは地域活動やボランティア活動などに参加したいですか。(1つに○)

- 1 積極的に参加したい
- 2 できる範囲で参加したい
- 3 どちらともいえない
- 4 あまり参加したくない
- 5 参加したくない、参加しない

問 17-1 問17で「1～3」に○をつけた方のみお答えください。次のうち、どのような活動をした
たいですか。(主なもの2つまでに○)

- 1 地域内の助け合いや課題解決など、地域づくりに関する活動
- 2 行事やお祭りなど、伝統文化の継承や世代交流に関する活動
- 3 学校運営や青少年の体験活動など、教育に関する活動
- 4 健康増進、スポーツ、文化芸術振興に関する活動
- 5 子育て支援、介護ボランティアなど、福祉に関する活動
- 6 美化運動や緑化活動など、住環境に関する活動
- 7 防災や防犯など、地域の安全に関する活動

問 18 子育て支援・子育て環境の向上を進める上で、次のうち、どのような対策が効果的だと思
いますか。(主なもの3つまでに○)

- 1 育児・家事を夫婦で分担すること
- 2 育児中の従業員に対する短時間勤務などの配慮
- 3 育児休業中の給与保障
- 4 育児休業取得後の職場復帰の保障
- 5 ファミリーサポート事業の充実(※)
- 6 保育サービスの充実
- 7 出産後の女性の再就職支援
- 8 不妊治療費用に対する助成
- 9 親子で楽しめる子育て拠点の充実
- 10 就学前児童に対する幼児教育の充実
- 11 子どもの体力向上機会の充実
- 12 子どもの教育環境の充実
- 13 子どもの教育資金の支援

※ファミリーサポート事業
地域において、子育てのお手伝いをして欲しい方とお手伝いをしたい方(有償ボ
ランティア)が会員となり、ファミリーサポートセンターの仲介を通して、会員
同士が助け合う活動です。

問 19 町では、可燃ごみの減量化に平成 29 年度より取り組み、目標としていた 20%減量（平成 28 年度比）を達成しました。あなたは、どのくらい取り組みに参加しましたか（1 つに○）

- | | |
|---|------------------|
| 1 | 積極的に取り組んだ |
| 2 | やや積極的に取り組んだ |
| 3 | あまり積極的に取り組まなかった |
| 4 | 取り組まなかった（知らなかった） |

問 20 ごみ処理施設の適正な運用のためには、更なるごみの減量化や資源化が必要です。あなたが必要だと思う取り組みは何ですか。（主なもの 2 つまでに○）

- | | |
|---|--|
| 1 | マイバッグ・マイボトルを利用し、使い捨て製品の利用を控えることでごみの発生を抑制する |
| 2 | 生ごみの水切りや、食べ残しを減らすことなどでごみを減量化する |
| 3 | まだ使えるものは繰り返し使ったり、壊れたものは直したりして使う |
| 4 | ごみの減量化や資源化に関する情報提供を充実させる |
| 5 | 学校での環境教育を推進する |
| 6 | 生ごみや草・葉、剪定枝などは燃やさず、堆肥化する |
| 7 | 町指定ごみ袋を作成するなど、ごみを適正に処理する |
| 8 | 民間資本を活用して、ごみ処理を行う |

問 21 町では、人口減少や財政負担の縮減や平準化等の観点から、公共施設の総延床面積を 40 年間で 30%削減することを目標にしており、公共施設の課題解決に向け、様々な視点で取り組みを検討する必要があります。あなたは、これらの取り組みについてどう思いますか。

(項目ごとに1つに○)

	積極的に実施すべき	どちらかといえど実施すべき	どちらかといえど実施すべきではない	実施すべきではない	わからない
1 施設を集約化・複合化することによって、施設数を減らす	1	2	3	4	5
2 近隣の自治体と共同で施設を運営する	1	2	3	4	5
3 施設の建替え・管理等に民間の資金やノウハウを活用する	1	2	3	4	5
4 民間施設(町外施設を含む)の利用に対し助成することで、町の施設数を減らす	1	2	3	4	5
5 使用料の減額・免除の見直しなど、使用者の負担を適正化する	1	2	3	4	5
6 その他(あなたが考える取り組みを自由にお書きください)					

問 22 町外に住む人々で、自分のお気に入り地域に週末に通ったり、頻繁に通わなくても、ふるさと納税をしたり、何らかの形でその地域を応援したい気持ちを持っている方々を「関係人口」と呼びます。関係人口を増やすことが、地域の活性化や人口減少対策のために必要であると考えられています。あなたは川島町の関係人口を増やすための取り組みが必要だと思いますか。（1つに○）

- | |
|--|
| 1 関係人口を増やすための取組は必要である
2 関係人口を増やすための取組の必要性を感じない
3 わからない |
|--|

問 22-1 問 22 で「1 関係人口を増やすための取組は必要である。」に○をつけた方のみお答えください。関係人口を増やすためにどのようなことに力を入れると良いと思いますか。（主なもの2つまでに○）

- | |
|--|
| 1 ふるさと納税者に定期的に町政情報やイベント等に関する情報を送る
2 町外在住者を対象とした農産物の収穫体験などの農業体験ツアーの開催
3 町内各地域のお祭りなどへの参加の呼びかけ
4 宿泊施設のない川島において、町内で宿泊ができる拠点の開発
5 川島の魅力を全国に発信するための旗印となるKJブランドの更なる推進
6 農業や介護などで定期的にボランティアが参加できる仕組みづくり
7 町内の企業に対して、副業者や学生のインターンなどを受け入れるよう奨励
8 町内に立地する進出企業の従業員と地域住民等の交流機会の創出
9 大学生や専門家などに町の計画づくりや地域資源探しなどに協力を要請
10 その他（ ） |
|--|

問23 川島町のまちづくりや各種対策についてご意見・ご提案をお聴かせください。（自由記入）

※アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。